

先月は電車。今月は「路線バス」について考えてみましょう。



# バスに乗るの

## 路線バスの利用を

町では、皆さんの交通の利便を確保するため、板井原線・真住線・奥渡線・生山線・米子線の路線バスを運行していますが、乗客が少なく赤字を出しています。

まちは、バス会社に補助金を支払って運行を維持していますが、その金額は毎年増え、まちの財政を圧迫させています。

深刻な問題になっているバス問題についてみんなで考え、利用の促進を図っていきましょう。

### 路線バスは

みんなの大切な移動手段

朝8時過ぎになると野田橋近くにある日野病院入口のバス停には、根雨小学校、日野中学校に通う児童や生徒、日野病院を利用する人たちが続々と降りてきます。

路線バスは、子どもたちや皆さんの大切な移動手段として利用されています。

### 門谷線は

1便の平均が0・9人

現在、町内の路線バスは、板井原線、真住線、奥渡線、生山線、米子線の5路線を走っています。

バス会社が、ある1日の乗

車数（定期券利用者を除く）

を調べたところ、門谷線が最も低く1便あたり平均0・9人。順に奥渡線が1・4人、板井原線が1・6人、生山線が2・7人という結果が出ました。たまたま、この日に乗車する人が少なかったかも知れませんが、年々乗車数が減っていることは確かです。

まちは赤字をバス会社へ

その金額が年々増加

路線バスは、まちが日ノ丸